

9月5日 | 誰もが安心して暮らせる共生社会を目指して
手話奉仕員養成講座閉校式

桂 川町手話奉仕員養成講座（入門課程）の閉校式が行われ、7名の受講生が修了証を受け取りました。この講座は、聴覚障がい者とのコミュニケーション方法を学習することにより手話奉仕員を養成することを目的に行われ、4月から9月までの5ヶ月間、毎週木曜日に実技を含む講義が、全20回行われました。



9月13日 | 「いくつになってもチャレンジできる」
教育シンポジウムが開催

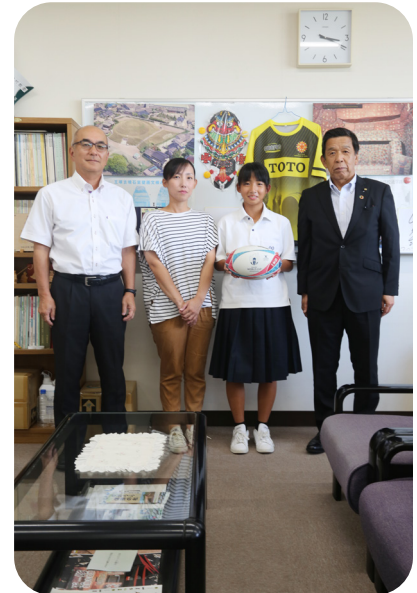
住 民センターにて教育シンポジウムが行われました。講師の櫻 たかこ さん（岡垣町在住）は、21歳の時に交通事故で右足を失って以降、義足での生活ですが、自転車やトランポリン等様々なことにチャレンジされています。東京オリンピックの開会式ではプラカードを持ち選手を先導されました。「いくつになってもチャレンジできる」の講演名の通り、櫻さんの経験に基づく元気のでお話を聞くことができました。



9月24日 | 太陽生命カップ2024 第15回全国中学生ラグビーフットボール大会
福岡県代表チームが優勝！ 所属選手が教育長を表敬訪問

9月16日（月・祝）に開催された全国中学生ラグビーフットボール大会の都道府県代表女子の部にて、福岡県女子代表が見事優勝！ 優勝チームに所属する桂川中学校2年生 山口 明優奈 さんが教育長を表敬訪問しました。

小学校2年生の時に弟がプレーする姿を見たのをきっかけに、ラグビーを始めたという山口さん。教育長とのお話の中で「今大会では出場機会が無かったけれど、他選手のサポートをすることでチームが優勝できてよかった。次は自分たちがチームの代表なので、スタメンを勝ち取って全国優勝したいです。」と意気込みを語ってもらいました。



9月19日 | 運動会でみんなで踊ろう！
「桂川よかたい音頭」を練習しました

東 小学校の体育館にて、全校児童を対象に「桂川よかたい音頭」の練習が行われました。これは、商工会青年部の発案によるもので、桂川町の町民音頭を後世に伝えていくことを目的としており、桂川小学校と桂川東小学校の運動会で披露されます。その練習として、この日は講師として招いた桂川町婦人会の方々のお手本を見ながら、みんなで



ながら、みんなで一斉に踊りました。最初は恥ずかしそうな姿をみせるも、徐々に楽しそうに踊る姿は、見ているこちらにも思わず楽しい気持ちになりました。

9月28日 | 情報を集め、事前に準備をしましょう
桂川町総合防災訓練

住 民センター会議室にて、自主防災組織と桂川町職員および桂川町消防団による総合防災訓練が実施されました。訓練は大雨や台風に加え、「いつ」「だれが」「何をするのか」を時系列で整理するツールである「マイ・タイムライン」の作成・検証を中心に、講演や各防災区分に分かれてのグループワークが行われました。参加者からは、「事前準備の重要性を改めて学べた」との声が多く上がっていました。

